

新型コロナウイルス感染症の拡大による 水道事業経営への影響について ②

令和4年6月検針分（主に4・5月使用分）

用途別の影響

令和4年6月分の検針データを令和元年から令和3年までの同月と比較しました。

前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約50,900m³で3.7%、料金は約519万円です。3.9%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約7,600m³で2.7%、料金は約175万円です。2.7%、それぞれ減となりました。合計では、水量は約58,500m³で3.5%、料金は約694万円です。3.5%、それぞれ減となっています。

コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約30,900m³の減、25mm以下の水量は約41,000m³の減となり、料金の合計は約1,376万円と大きな減となっています。事業用、家庭用ともに水需要が低調であり、料金収入は大幅な減少となっています。

区分		6月検針分(4・5月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m ³)	1,333,015	275,959	1,608,974
	料金(税抜き:円)	128,022,735	62,164,725	190,187,460
	単価(円)	96.04	225.27	118.20
対R3増減	水量(m ³)	-50,903	-7,599	-58,502
	増減率	-3.68%	-2.68%	-3.51%
	料金(税抜き:円)	-5,193,390	-1,746,985	-6,940,375
	増減率	-3.90%	-2.73%	-3.52%
	単価(円)	-0.22	-0.12	-0.02
対R2増減	水量(m ³)	-77,491	21,124	-56,367
	増減率	-5.49%	8.29%	-3.38%
	料金(税抜き:円)	-8,393,975	4,653,330	-3,740,645
	増減率	-6.15%	8.09%	-1.93%
	単価(円)	-0.67	-0.41	1.75
対R1増減	水量(m ³)	-30,948	-40,952	-71,900
	増減率	-2.27%	-12.92%	-4.28%
	料金(税抜き:円)	-3,955,350	-9,804,445	-13,759,795
	増減率	-3.00%	-13.62%	-6.75%
	単価(円)	-0.72	-1.83	-3.13
R3検針結果	水量(m ³)	1,383,918	283,558	1,667,476
	料金(税抜き:円)	133,216,125	63,911,710	197,127,835
	単価(円)	96.26	225.39	118.22
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m ³)	1,410,506	254,835	1,665,341
	料金(税抜き:円)	136,416,710	57,511,395	193,928,105
	単価(円)	96.71	225.68	116.45
R1検針結果	水量(m ³)	1,363,963	316,911	1,680,874
	料金(税抜き:円)	131,978,085	71,969,170	203,947,255
	単価(円)	96.76	227.10	121.33

口径別の対前年変動率

口径別の対前年変動率を見ると、使用水量、料金ともに75mmと150mmを除く口径で減となりました。偶数月検針に含まれる一部の業種は堅調ですが、その他の事業用に加え、家庭用も低調になっています。

